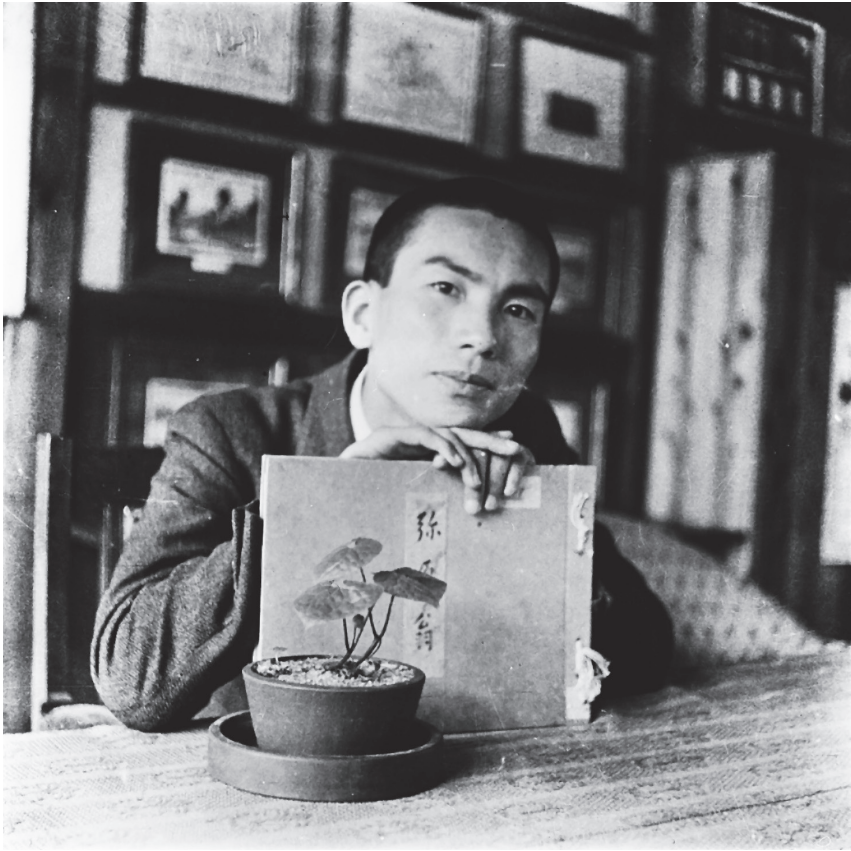


新美南吉生誕 100 年 どんぎつねの世界展

2013 年 2 月 23 日（土）－ 3 月 31 日（日）



愛知県立安城高等学校教諭時代の新美南吉＝新美南吉記念館提供



「どんぎつね」挿絵（部分）／かすや昌宏

宮澤賢治とならぶ日本を代表する児童文学者、新美南吉（1913～1943）は、29 歳という短い生涯の中で、300 編以上の童話や詩を遺しました。中でも、弱冠 18 歳のときに児童雑誌『赤い鳥』で発表した童話「どんぎつね」は、戦後、小学 4 年生のすべての教科書で取り上げられるなど、その郷愁や哀しみが共感を呼び、今なお人々の記憶の中に刻まれ続けています。

本展では南吉の生誕 100 年を記念し、生地、愛知県半田市の新美南吉記念館の所蔵品を中心に、直筆原稿・日記・書簡・書籍など 116 点と、棟方志功、かすや昌宏はじめ 12 名の作家 90 点の絵本原画を展示します。郷里の風土を背景に、悲哀の中にもユーモアと温かみに満ちた南吉童話の世界をお楽しみください。

基本情報

- 開館時間 10:00～19:00（展示室入場は閉館の 30 分前まで）
- 観覧料 一般 600（400）円、大高生・70 歳以上 400（200）円
中学生以下無料
※（ ）内は前売および 20 名以上の団体料金
※障害者手帳等をご持参の方および介助に必要な方は無料
- 前売券 1 月 22 日（火）～2 月 22 日（金）まで販売
静岡市美術館、チケットぴあ [765-519]、ローソンチケット [L コード 46374]、セブンコード [020-662]

谷島屋呉服町本店、戸田書店静岡本店、戸田書店城北店、江崎書店パルシェ店、MARUZEN& ジュンク堂書店新静岡店

- 主催等 主催：静岡市美術館 指定管理者（公財）静岡市文化振興財団、毎日新聞社、半田市、半田市教育委員会
後援：静岡市教育委員会、静岡県教育委員会、K-MIX
協力：新美南吉記念館、静岡図書館友の会、静岡市立図書館、静岡県立中央図書館

関連イベント

- | | | | |
|---|---|---|--|
| ① 講演会「新美南吉童話の世界
～「どんぎつね」から久助ものまで～

3 月 9 日（土） 14:00～
講師：遠山光嗣
（新美南吉記念館 学芸員）
定員：70 名 参加料：無料
会場：多目的室
申込締切：2 月 22 日（金）必着※ | ② 南吉のおはなしを楽しむ会

3 月 2 日（土）、10 日（日）、
24 日（日）、30 日（日）、
31 日（日）
14:00～／15:00～
参加料：無料（要観覧券、当日
展示室内会場へ）
会場：展示室内会場
朗読協力：静岡図書館友の会 | ③ アニメ「おぢいさんのランプ」上映
（上映時間 23 分）

3 月 16 日（土）、17 日（日）
11:00～／14:00～
15:00～／16:00～
参加料：無料 当日直接会場へ
会場：多目的室 | ④ しずびオープンアトリエ
「どんぎつね」の紙ジオラマ
“立版古（たてばんこ）”をつくろう
会期中の土日
（3 月 3 日、3 月 23 日を除く）
①13:30～ ②15:00～
対象：小学生以上各回 15 名
参加料：200 円
（受付でお支払い後、会場へ）
会場：ワークショップ室 |
|---|---|---|--|

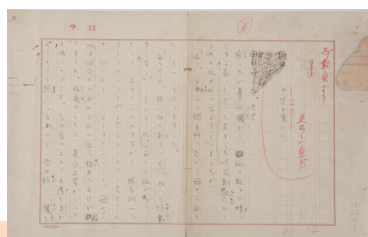
※申込み方法（①のみ） HP 申込フォーム（www.shizubi.jp）または往復はがきに①催事名・催事日②氏名（参加人数分）③年齢④住所（郵便番号から）⑤電話番号、返信面に宛先を記入の上、静岡市美術館へ

展覧会の見どころ

1. 南吉の生涯にスポットを当て、**童話の直筆原稿や日記、書簡など貴重な資料 116 点**を展示します。子ども達にも解りやすい、**ストーリー仕立ての構成**です。

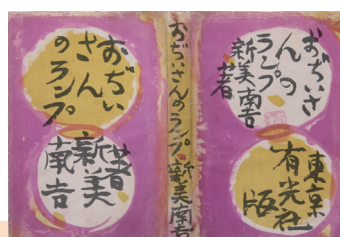


『赤い鳥』 昭和7年1月号



童話「手袋を買いに」原稿
昭和8年12月26日

棟方志功装丁、南吉初の童話集



童話集『おぢいさんのランプ』
昭和17年10月 有光社



「久助君の話」
挿絵／棟方志功

2. 「手袋を買いに」「おぢいさんのランプ」など南吉童話 32 話の絵本原画 90 点を展示します。

出品作家：池田あきこ、石倉欣二、太田大八、かすや昌宏、黒井健、篠崎三朗、
杉浦範茂、高野玲子、長野ヒデ子、二俣英五郎、棟方志功、渡辺洋二（50 音順 全 12 名）



「ごんぎつね」
挿絵／かすや昌宏



「てぶくろを買いに」
挿絵／高野玲子



「狐」
挿絵／長野ヒデ子

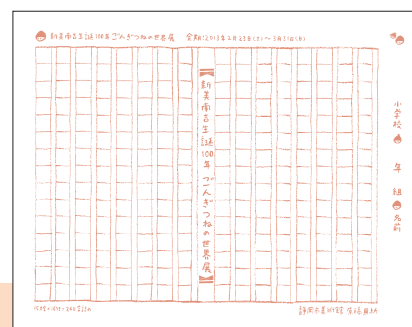


「花をうめる」
挿絵／杉浦範茂

3. 本展覧会のために、**静岡市内の 28 校の小学 4 年生（約 2,000 名）**が「ごんぎつね」の感想文を作成しました。

展覧会会期中、約 2,000 枚におよぶ感想文を展示室で一斉展示します。
「ごんぎつね」を学んだ当時に思い出したり、いまの子ども達の率直な感想に触れることができます。

本展オリジナル感想文用紙



4. 展示室内に、**出品原画の絵本などを読んでゆったりくつろげる「絵本コーナー」**を設けます。
山村浩二がアニメーション原画を担当した**アニメ「手ぶくろを買いに」（16 分）も逐次放映**。
関連イベント「南吉のおはなしを楽しむ会」もこの会場で行います。

5. 展覧会会期中、**市内図書館で「新美南吉」特設コーナー、フェアが開催**されます。

本展覧会を軸に、美術館、静岡市内の 12 の市立図書館、静岡県立図書館の 3 者が連携します。



新美南吉童話
イメージキャラクター
「ごん吉くん」